

先生各位

## 新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 21 年 2 月 2 日 (月) 受付分より

### 《 検査要項 》

検査項目名称	EGFR タンパク	
検査コード	7227	
検査材料	ホルマリン固定 パラフィン包埋ブロック	未染色標本 (4 μm) *シランコーティングスライドガラス使用
容器	R	
保存	室温	
実施料	690 点	
所要日数	5 ~ 10 日	
検査方法	免疫染色法 (酵素抗体)	

保険収載名称：EGFR タンパク

### 《 解 説 》

新しい大腸癌治療薬として注目されているセツキシマブ(アービタックス)は EGFR タンパクを標的としたモノクローナル抗体です。EGFR を発現している細胞を標的として選択的に結合することにより細胞の増殖・分化の抑制、血管新生阻害、浸潤・転移の抑制に作用する分子標的治療薬です。EGFR タンパクは大腸癌をはじめとして多くの腫瘍において発現しており、EGFR タンパクが発現している腫瘍では、発現のない腫瘍に比較して生存期間の短縮や浸潤・転移の危険性の増大など、予後が不良であると報告されています。

### 《 注 意 》

- 検査材料の種類により、下記の通り検査項目を追加致しますのでご了承お願い致します。
  - ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック：病理診断 (検査コード：7226) および HE 標本作製 (検査コード：2926)
  - 未染色標本：病理診断 (検査コード：7226)
- 検査ご依頼時には、病理組織検査依頼書を必ずご提出下さい。また、検査材料について病理診断済みである場合には、その結果も併せてご提出下さい。
- 検査材料がホルマリン固定組織である場合には、病理組織検査を実施した後に EGFR タンパクの検査を実施致します。
- 過去に受託しました病理組織検査 (パラフィン包埋ブロック) より、本検査を追加される場合には、別途お問い合わせ下さい。
- 検査材料がパラフィン包埋ブロックの場合は、検体 (組織) 面に傷が付かないようにご提出お願い致します。